

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 01 確かな学力を育む教育の推進

施策担当職・氏名	学校教育指導課長 和田 英
-----------------	---------------

1. 施策の平成28年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<p>岩手の義務教育の目的は「【知・徳・体】を総合的に兼ね備えた社会に適応する能力を育てる「人間形成」」です。また、本市の学校教育目標は「明るく かしこく たくましい子ども」あることから、「知=かしこく」にあたる「確かな学力」と「体=たくましい子ども」にあたる「体力」の実態を、数値でとらえられる諸テスト等から把握し、その向上を図ることが必要であると考えます。</p>
--	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（小学校） 単位 %	68.8	75	75	75	81.3	81.3	A	
			68.8	87.5	-	-	-	149.6	
2	暮らし 学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（中学校） 単位 %	50	58.3	58.3	58.3	66.7	66.7	A	
			41.7	58.3	-	-	-	49.7	
3	幸福 子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合 単位 %	49.9	52	54	56	58	60	B	
			51.6	53	-	-	-	30.7	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1	1700 ラーニング・サポーター・プロジェクト事業 派遣人数 単位 人	目標値	190	200	150	180	180	180
		実績	138	103	109	125	-	-
2	2989 派遣指導主事設置事務 校内研究会 単位 回	目標値	50	50	50	50	50	50
		実績	50	0	50	50	-	-
3	3275 学校教育振興事業 滝沢市学校教育指導計画の作成 単位 部数	目標値	450	450	450	420	420	420
		実績	450	450	430	420	-	-
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策 ： 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 ： 02 学校教育の充実

施 策 ： 01 確かな学力を育む教育の推進

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 和田 英

2. 施策の実現に向けての平成28年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>「滝沢市小・中学校ジョイントアップ・スクール事業」を通して、小中学校間で教科指導と生徒指導の連携を図ることができました。「ラーニング・サポーター・プロジェクト事業」により、児童生徒の学習に係わるつまずきの解消や向上が図られています。「学校司書配置事業」により、学校図書館の環境が整備され、読書意欲の向上や読書活動の充実が図られています。</p>	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】 学力向上対策</p> <p>【達成状況】 学力の相対的レベルを全国水準で確認できる学力検査（NRT）で、全国標準を上回った学校の割合は、小中学校ともに平成27年度の数値を上回りましたが、学習意欲や自己肯定感の向上を図っていく必要があります。</p>	

3. 施策の実現に向けての平成28年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>学力向上については、次期学習指導要領の内容が明らかになり、道徳の教科化、小学校3年生から6年生での外国語活動の実施等が示され、それへの対応について市民の関心・要望が高まることが予想されます。</p>	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>2期目に入った「滝沢市小・中学校ジョイントアップ・スクール事業」の充実や「学力向上・指導力向上事業」による学力検査の結果分析を活かした授業改善を通して、今後も児童生徒の学力向上を図っていく必要があります。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 学力検査等による学力の実態把握と分析や「滝沢市小・中学校ジョイントアップ・スクール事業」の推進等により、「わかる授業」作りを目指して、授業改善に取り組んでいく必要があります。</p> <p>【引継課題】 学力検査等の分析結果を活かした学力向上の取り組みの工夫や小中学校が連携して行う校内研修の充実により、学習意欲を含んだ学力の向上を図っていく必要があります。</p>	

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 01 確かな学力を育む教育の推進

施策担当職・氏名	学校教育指導課長 和田 英
-----------------	---------------

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事 務 事 業 名	計画額	実績額	比較 (%)
	分 野 別 計 画			
	実 施 計 画			
1700	ラーニング・サポーター・プロジェクト事業	195	135	△30.8
1745	小学校教育振興事業	14,218	14,013	△1.4
2553	中学校教育振興事業	21,757	21,506	△1.2
2989	派遣指導主事設置事務	6,157	6,248	1.5
3275	学校教育振興事業	171	153	△10.5
3322	学力向上・指導力向上事業	2,661	2,420	△9.1
10836	学校司書設置事業	4,188	4,054	△3.2
13738	校長、副校長、教務主任等各種会議開催事務	0	0	0.0
13739	授業力向上のための学校総合訪問等事務	0	0	0.0
13740	実践的指導力向上のための各種研修会開催事務	0	0	0.0